

# 緊急會告

## 第1回日本學術會議會員候補者共同推薦

(I) 我々三學協會は下記三君を第1回日本學術會議全國區會員候補者として共同推薦致します。

1. 東京大學第一工學部冶金學科教授 工學博士 三島 徳七君 (日本鐵鋼協會推薦)
2. 早稻田大學應用金屬學科教授・早大鑄物研究所長 工學博士 飯高 一郎君 (日本鑄物協會推薦)
3. 東京大學第一工學部教授 (日本金屬學會) 工學博士 眞島 正市君 (日本金屬學會推薦)

社団法人 日本鐵鋼協會  
社団法人 日本鑄物協會  
社団法人 日本金屬學會

(II) 来る12月20日行はれる日本學術會議會員の選舉は、わが國の科學文化史上劃期的な意義を有するものでありますが右に關し創設準備委員會兼重委員長より當協會に對し候補者の推薦を依頼せられました。時日の切迫のため遺憾ながら全會員より選んでいただくことが不可能でありましたので理事會に於て慎重審議の結果、學術會議會員としてふさわしい有能達識の士として、下記の方を投票により全國區並に地方區候補者に決定致しました。

### 日本鐵鋼協會推薦の候補者芳名 (括弧内は協會職名)

全國地區	東京大學第一工學部教授 (前會長)	工學博士、三島 徳七君
	日本製鐵株式會社八幡製鐵所 技術研究所長 (評議員)	工學博士 小平 勇君
	東北大學工學部金屬工學科教授 (評議員)	工學博士 的場 幸雄君

### 各地方推薦候補者

關東地方區	東京工業大學教授 (監事)	工學博士 山田良之助君
中部地方區	大同製鋼株式會社研究所長 (評議員)	工學博士 錦織 清治君
	日本ステンレス株式會社 専務取締役 (北陸支部長)	工學博士 絹川武良司君
近畿地方區	大阪大學工學部教授 (關西支部長)	工學博士 藤井 寛君
中國地方區	三菱重工業株式會社 廣島造船所長 (中國支部長)	工學士 佐藤 尙君
九州地方區	九州大學工學部教授 (評議員)	工學博士 谷村 熙君

會員特に有權者各位は何卒以上の候補者に御支援御投票賜はるやうお願い申し上げます。

會長 山 岡 武

III 會費値上げに關しお願い — 去る9月4日の臨時總會で定款の改正(次の通り會費の値上げ)が認められ、10月16日を以て文部大臣の御認許もありました。依つて御納入に關しては次のやうに御諒承を願いたいのです。

- a. 會費 維持會員費 1口・1ヶ年 3,000圓 賛助會員費 一時に 5,000圓 正會員費 1ヶ年 300圓  
學生會員費 1ヶ年 120圓 終身會員費 一時に 3,000圓 入會金 正會員50圓、學生會員20圓  
〔註〕 准會員の方は9月1日以後は正會員に御轉入のこと、御承知下さい。又現に學校に在學の方は學生會員たることを御承知下さい。
- b. 維持會員に於かせられては何しろ物價の昂騰甚しい今日故疫弊せる財政挽回のお思召を以て1口の金額が、3,000圓に昇りましても何卒從來の口數をその儘に御繼續下さるやう切にお願い申し上げます。尚ほ本日爲念お伺ひの書面を差上げてありますから何卒宜敷御回答の程お願い申し上げます。正會員、學生會員に於かせられては12月初旬に會誌12月號をお送りしますときその内へ振替用紙を綴り込み置きますから正會員の方は昭和23年慶分の上昇差額60圓(9・10・11・12月分)と昭和24年慶分會費300圓、合計360圓を、又學生會員の方は同様昭和23年慶分の上昇差額8圓(9・10・11・12月分)と昭和24年慶分會費120圓、合計128圓をお拂込み下さい。
- c. 會誌の印刷費が迎ても高くなりましたので會費は嚴重に前拂ひ御納入のことに御願ひ申し上げます。若し12月に御納入がないと1月號で御催促を申し上げ、尚ほ納まりませんと不得止會誌の發送を止めねばならぬこととなりますからどうぞ御迷惑でせうが嚴重に御納入のことを幾重にもお願い申し上げます。

(IV) 今春實施されました日本工學會第5回總會で各學協會の代表講演集が「戦後の我國工業界の動向」として12月頃發行せられます。1冊代價170圓別に郵送料15圓です。お望みの方は成る可く早く協會事務所宛豫約御申込み下さい。出來次第お送り申し上げます。協會への割當數がなくならぬ内に早く御申込み下さい。